

8 整備したルートの活用イメージ

本市では、健康寿命日本一を目指し、全市民が取り組む健康づくりを進めており、よこはまウォーキングポイントをはじめとする様々な取り組みが実施されています。

本計画に基づきルートの整備を進めることにより、健康づくりの場を提供し、多くの市民の皆さまに活用していただくことが重要となります。

そのため、それぞれのルートの特性なども含め、楽しみながらルートの魅力を知っていただくため、各区で行われる様々なウォーキングイベントや健康づくり施策などと連携していくとともに、広報などを通じた情報発信、また、地域の道路・河川・公園緑地で活動されている団体の皆さまとの協働など、関係区局と連携しながらソフト・ハードの両面から健康みちづくりの推進に向けて取り組んでいきます。



<関係する主な健康づくり施策の例>

■よこはまウォーキングポイント事業（健康福祉局）



40歳以上の横浜市民または横浜市内事業所で働いている40歳以上の方が歩数計を持って楽しみながら健康づくりを進めていただく事業。

■とつかスロジョグプロジェクト（戸塚区）



戸塚区柏尾川沿いを市内在住者や在勤・在学者の参加により、時速4kmのゆっくりしたペースで走る「スロージョギング®」を実施。

■健康づくり公園事業（環境創造局）



健康器具



案内板

健康器具やウォーキング案内板を設置するなど公園の施設整備を推進。公園でできる健康づくり冊子を作成・活用。